

「メコン経済」ワークショップ の開催について

埼玉大学人文社会科学部研究科・経済学部では、今最もその経済発展が注目されているメコン経済の五カ国（カンボジア・ラオス・ミャンマー・タイ・ベトナム）の協定校から優れた研究者をお招きし、その経済圏発展の将来性・課題について議論します。また併せて、国際協力機構（JICA）のチーフエコノミストをお招きし、メコン経済と日本との係わり合いについて、基調講演をしていただきます。興味のある方は、是非ご参加ください。

○日時： 9月26日 9:00-18:30

○場所： 埼玉大学経済学部 B棟 301号室

○主なプログラム

<午前の部：9:00-12:00 司会：長島正治教授>

9:00 開会の辞（柳澤哲哉・経済学部長）

9:10 メコン地域の開発と日本の役割

（広田幸紀 国際協力機構チーフエコノミスト）

10:00 メコン川の自然、生態系サービスのポテンシャル

（浅枝隆 埼玉大学工学部教授）

11:00 メコン経済のこれまでとこれから

（ピティ タイ・チュラーロンコーン大学教授）

<午後の部：13:30-18:30 司会：キティ・リムスクール教授>

13:30 山口学長ご挨拶

カンボジア・王立プノンペン大学、ラオス国立大学、ミャンマー・ヤンゴン経済大学、ベトナム・国立経済大学及びホーチミン経済大学の優れた研究者によるプレゼン及び議論

○レセプション 18:30-20:30 バルメリンの森

※ワークショップは英語で行われます。

※本件についての問い合わせ先：田口博之教授

htaguchi@mail.saitama-u.ac.jp